



平成23年12月

第16号



丹後降山の
こんぴらさん

御鎮坐二百奉大祭 記念例祭実行

わくんびり 手づくり市は、
ゆつくり。みんなで作る市です。

**こんぴら
手づくり市**

出展者募集中!!

毎月第3日曜日
開催中!

朝10時～夕方3時頃まで
冬季(1月・2月)はお休みです
12/18 3/18 4/15 5/20
6/17 7/15 開催予定。

親子でのご参加お待ちしております。
論語に楽しく親しんでいただく教室です。
日時 平成24年2月5日(日) 午前9時30分～11時30分
講師 青木順子(あおきよりこ) 先生
参加料 子ども三〇〇円 大人五〇〇円
二ヶ月に一度偶数月の第一日曜日に開催予定です。
お子様だけでも大人だけでも、どなたでもご参加頂けます。

TANG 金
★ KONPIRASAN ★

「お伊勢さん」の
厄落としクッキー
500円

★ KOMANEKO ★

初穂料 各500円
好評お授け中

平成二十四年
祭行事のご案内

初詣

大晦日より終夜参拝
元日 御神酒 授与
正月縁起物多数
※元日午前零時より、
峰翔会こんぴらさん応援団が
「甘酒」の無料接待を
ご奉仕いたします。

一月十四日(土) 午前七時～
焼納祭(どんど焼)

二月 五日(日) 午前十一時
節分 還暦初老祈願祭
地域にかかわらず
多数お申し込み下さいませ。

四月九・十日(火・水)
春季大祭 吉例「宝籤」開催

「お伊勢さん 初まいり」
伊勢参宮旅行 参加者募集中
二月二十～二十一日(月・火)
参加費 一人二、〇〇〇円

平成二十五年
第六十二回神宮式年遷宮

金刀比羅神社

宮司 脇阪卓爾

〒620-0001
京丹後市峰山町泉二二六五二
電話 〇七七二一六二〇二五
FAX 〇七七二一六二五九九三

mail info@konpirasan.com
http://www.konpirasan.com

平成24年の厄年(教え年)

平成6年生	19歳 女子厄年
昭和63年生	25歳 男女
昭和55年生	33歳 女子大厄
昭和51年生	37歳 男女
昭和46年生	42歳 大厄初老
昭和27年生	61歳 還暦

新年祈願 承り中

家内安全 心身健勝
商売繁盛 会社隆昌
男女厄年 開運厄除
合格祈願 学業成就
海上安全 大漁満足

御鎮座二百年記念例祭

二百年祭記念行事の中心となる記念例祭神輿渡御祭が十月八・九・十日にわたって盛大に挙行されました。十年前より行われてきた記念事業もいよいよ掉尾の祭事となり、有終を飾るにふさわしく三日間通じて見事な快晴に恵まれました。

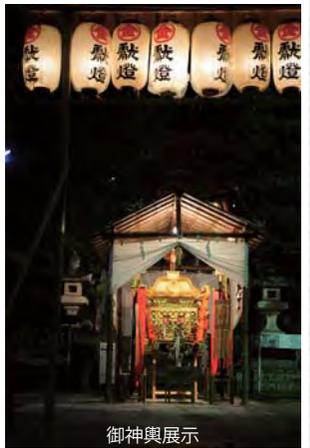
十月十日の例祭日に併せて神輿渡御祭を斎行、八日(土)九日(日)には宵々宮、宵宮祭として奉祝奉納行事が開催されました。これに先立ち十月二日(日)からは、神輿と屋台五基が境内に展示披露されて祭礼の雰囲気盛り上げたほか、狛猫にちなんだ「こま猫」二百対が奉納展示されました。



屋台展示



吹貫展示



御神輿展示

こま猫二〇〇対 ずらり

「こま猫」奉納展は、こんびらさんにしかない狛猫を二百年祭の機会に町おこしにつなげようと町内有志が「ねこプロジェクト」を企画、町内小学生を中心に素焼きの陶器に彩色してもらい、本殿や石段などにずらりと展示されました。

またこの「こま猫」作者の池田修造さんの作品「猫の目」展も開催され、祭りに彩りを添えました。



「こま猫」奉納展と「猫の目」展

宵々宮 宵宮祭 奉納披露

八日(土)の宵々宮祭には地元丹後一円から伝統民踊り十一団体、よさこい踊り八団体が午後から小西川披露会場で披露目の後、沿道を通って神社へ入り夕刻からは神社境内で奉納披露大会を開催しました。

当日は峰山よさこい連のご奉仕で畳二畳分の特大サイズバラ寿司が作られ、御神輿前に奉納された後、参拝者四百名に振る舞われました。



但州湯島盆

九日(日)日中には例年通り町内の山車や屋台が出勤し、夕刻には神社境内に集結、宵宮祭奉納披露が行われました。二百年祭を記念して昨年からはじめられた峰山民踊子供踊りも新調された衣裳で登場し、喝采を浴びました。

展示された屋台がライトアップされ、境内は活気あふれる中、両日境内は詰めかけた観覧者ですし詰めになるほどの賑わいを見せました。



浪花「釜掘山」



峰山民踊子供踊り

呉服「天神山」

宵々宮祭 奉仕団体

よさこい踊り
はごろも
みねほげんキッズ
峰山幼稚園
伊根よさこい連
てんてん
倶楽部103
ゆうゆうず
飛龍天衆(太鼓)

伝統民謡踊り

J A京都弥栄サークル
たけのこ会
丹波子ども会
菅 一区サークル
久美浜村民謡サークル
峰山火曜会木曜会
豊心会
網野豊成会
豊寿会
豊竜恵会
但州湯島盆



みねほげんキッズ



豊竜恵会



二畳分のばら寿司



はごろも



峰山火曜会木曜会



宵宮祭 奉納演目

天神山(呉服)
藤娘/糸井瑠璃
手習子/寺田朋可
五幸太刀(第11区)
本降り・宮振り
峰山民踊子供踊り
ちりめん小唄・鞠と殿様
こんびら舟々
杉若太鼓(須賀神社)
春日山(上)
岩滝 竹雀・十二神楽
八幡山(室)
雁燕
釜掘山(浪花)
寿三番叟/小鈴
奴さん/鈴菊
丹後ちりめん小唄
/鈴十 鈴菊 小金 諒
金刀比羅山(泉)
六段・一軒所
杉若神楽(須賀神社)
剣の舞・扇の舞



室「八幡山」



杉若太鼓

神輿山車屋台 総巡行 総披露

十日（月祝）は午前八時に例祭神幸祭を齋行、ご本殿より絹垣に覆われた宮司が御神霊を御神輿へとお遷しし、神輿輿丁と屋台奉仕者がそれぞれ拝礼すると準備が整い、総巡行が幕を開けました。



祭礼絵巻 総巡行

巡行順に神輿への奉納を行い、沿道の待機位置へと移動、午前十時に本通りを杉若神楽・杉若太鼓・五幸太刀振り・天神山・釜掘山・春日山・金刀比羅山・神輿行列（吹貫―威儀物―童女行列―齋女―神輿）が進み、壮大な祭礼絵巻を繰り広げました。神輿行列には本年春の式年大祭でお披露目された吹貫が初参加し、民踊子供踊りの女子ら四十名が務めた童女（わらわめ）と祭礼に仕える齋女（いつきめ岩佐由紀子さん）が花を添え、



巡行前の奉納「五幸太刀振り」



屋台総巡行



御神輿奉輿巡行



齋女と童女

総勢百二十名の輿丁（よちよう神輿方）に威勢よくかつがれた大神輿の前にお供しました。沿道にできた幾重もの人垣に見守られながら約一時間かけて京都銀行前交差点へ進み、山車屋台は杉谷で順次披露を行い、御神輿は町内を巡行した後それぞれ市役所前の総披露会場へと集結しました。

峰山伝統芸能総披露

正午より披露会場への入場が始まり、山車屋台に続いて神輿行列が入場、吹貫を先頭に威儀物齋女と続き、最後に御神輿が登場、会場を埋め尽くす観衆の前を一周して正面へ据置かれると御旅所祭を齋行し、宮司の祝

詞に続いて会場の全員が齋女に併せて拝礼しました。次に総披露が始まり、山車屋台が順に神輿に奉納する形で峰山が誇る祭礼伝統芸能の総てを披露、周囲を取り囲んだ大観衆を魅了しました。



吹貫と威儀物行列

二百年から始まる

午後三時、全ての披露が終わると、宮司より「このように多くの皆様に二百年祭という時を共にしていただいたことにこそ大きな意義があります。」と謝辞が述べられ、再度会場全員で峰山と丹後の繁栄を祈念して御神輿に拝礼しました。次に山車奉仕者も輿丁に加



市役所前に屋台勢揃い



市役所前総披露会場



120名の神輿輿丁



神輿披露会場を出御



齋女



御旅所祭



呉服「天神山」



浪花「釜掘山」



はごろも



峰山民謡子供踊り

わって威勢良く会場を一周した後、御神輿が後の巡行へと出発、大歓声に見送られながら会場を後にしました。神輿巡行は「小象山神輿会」により行われることとなり、昨年は輿丁七十名を集め一部行程のみかついで巡行しましたが、

本年は総勢百二十名もの神輿方が集まり、全行程を威勢良くかついで巡行しました。また、峰

山民踊子供踊りが生まれ、齋女と童女が一層の花を添え大変な評判を得ました。吹貫の巡行も一区有志の奉仕で今後も担われる運びで、半休眠状態の屋台復活も果たしました。

祭礼に奉仕した人員は一千名を優に超え、奉仕者のみならず、多くの観衆にも共有していただき、二百年祭という機会に将来へ向けた大きな成果を遺すことが出来ました。

大神輿修繕竣工

昨年の祭礼後に修理のため京都市内へ運ばれていた御神輿が晴れて完成し、九月中に納められました。

銙金具・漆塗・木工彫刻など全て新品同様の装いと念例祭にお披露目されました。

